

**■授業の目的及び到達目標**

英語教員として必要な知識を実践につなげます。到達目標は、文法や語彙、表現、4技能（聞く、話す、読む、書く）の教授理論を習得し、模擬授業で実践する力を身に付けます。また、教育実習に必要な英語力、コミュニケーション能力、説明能力や技術、教員として適切な態度も育成します。

■授業計画

- 1 オリエンテーション 文法の指導①
文法指導の意義について考えます。与えられた文法教材を使って、模擬授業のレッスン・プランを作成します。
- 2 文法の指導②
作成した文法のレッスン・プランで模擬授業を行います。フィードバックは担当教員および学生から与えられます。
- 3 語彙・表現の指導
指導すべき語彙や表現の選択方法や指導方法について説明します。
実際の授業に活かすことのできる語彙や表現の指導方法を考えます。
- 4 英語の音声的な特徴 & 聞くことの指導①
音声学の理論から英語音声の特徴を理解し、効果的な音声指導の方法を考察します。
リスニングのメカニズムや指導法、指導過程における問題点を概観し、事前指導、リスニングの言語活動、事後指導を含むレッスン・プランを作成します。
- 5 聞くことの指導②
作成したリスニングのレッスン・プランで模擬授業を行います。フィードバックは担当教員および学生から与えられます。
- 6 話すことの指導①
話し言葉の特徴やコミュニケーションにおけるスピーキングの重要性を学びます。
コミュニケーションを促進するスピーキング活動のレッスン・プランを作成します。
- 7 話すことの指導②
作成したスピーキングのレッスン・プランで模擬授業を行います。フィードバックは担当教員および学生から与えられます。
- 8 文字に関する指導
アルファベットや句読法の指導の重要性を理解し、効果的な文字指導法を考察します。
- 9 読むことの指導①
リーディングのメカニズムや指導法、指導過程における問題点を解説します。
生徒が能動的にテキストに関わるリーディングのレッスン・プランを作成します。
- 10 読むことの指導②
作成したリーディングのレッスン・プランで模擬授業を行います。フィードバックは担当教員および学生から与えられます。
- 11 書くことの指導①
ライティングのプロセスや指導法と採点法、問題点について解説します。
ライティング課題および採点基準や採点法を含むレッスン・プランを作成します。
- 12 書くことの指導②
作成したライティングのレッスン・プランで模擬授業を行います。フィードバックは担当教員および学生から与えられます。
- 13 まとめと試験
授業内容を総括し、試験を行います。試験終了後に解説をします。得点は Blackboard でお知らせします。

■授業の方法

授業では、教材を作成したり、レッスン・プランを組んだり、模擬授業をしたり、授業評価をしたりします。

■予習・復習

原則、毎週課題を出します。レッスン・プランの作成や模擬授業の準備には3時間程度必要です。

■成績評価の方法（成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い）

試験（60%）とレッスン・プラン・模擬授業（40%）で評価します。

■教科書・参考書

教科書：望月昭彦編著(2018).『改訂版新学習指導要領にもとづく英語科教育法』大修館書店

■関連する科目

教育課程論 教育原理 教育史 教育方法I/II 教育・発達心理学I/II 英語教育入門 英語科教育法I

■当該科目の実務経験（該当する場合のみ記載）

高等学校での教育経験があります。